

単元の目標

- ハロウィンについて調べたことを相手に伝えるような表現の仕方や発信方法を考えることができる。【社会参画に関する資質能力】
- ハロウィンについて何をどのように伝えればよいかを話し合う中で、自分の考えが伝わっているかを確認しながら伝えたり相手の考えを聞いてさらによりよいものにしたりすることができる。【人間関係形成に関する資質能力】
- 保育園児にハロウィンについて伝える中で感じたことや考えたことから、成果や課題を振り返ることができる。【自律的活動に関する資質能力】

評価規準

観点		評価規準	
A ◎地域理解		【地理】	・有住小学校で毎年行われている保育園児とのハロウィンを通じての交流について、保育園児と触れ合い、仲良くなることを目標に取り組んでいる。
B 社会参画に関する資質能力	1 ☆見通す力	【☆見】	・ハロウィンの意味合いを保育園児にわかるように伝えることをゴールとし、どのような学習の流れにするか計画をたて、見通しをもっている。
	2 ☆多角的・多面的に考える力	【☆多】	・ハロウィンについて調べる中で保育園児に伝えるためには、どのようなことをどのように伝えればよいかを考えて取り組んでいる。
	3 ☆提案・発信する力	【☆提】	・保育園児が興味をもち、ハロウィンについて理解するためにはどのような表現の仕方、どのような発信方法がよいかを考えて選択し、決定している。
	4 ★好奇心・探究心	【★好】	・ハロウィンについてこれまでの学習を振り返り、伝えたいことを考えて調べている。
	5 ★困難を解決しようとする心	【★解】	・調べたいことについてあらゆる方法の中から良さそうな方法を選択し、解決するまで粘り強く調べている。
C 関人関資質形成能力	1 ☆伝え合う力	【☆伝】	・グループで調べたことを共有する中で自分の考えや意図を明確に伝えたり、相手の考えを聞いたりしてより良いものにまとめようとしている。
	2 ☆協働する力	【☆協】	・保育園児に伝えるためにグループで発表などの役割分担し、協力しながら積極的にグループ活動に参加している。
	3 ★他者受容	【★受】	・みんなで活動する中で自分の考えを主張するだけでなく、友達の考えも共感的に受け止め、いろいろな見方や考え方があることを理解し、広い心で異なる意見を尊重している。
D 関自律的活動能力	1 ☆感じ取る力	【☆感】	・取り組みの中で進捗状況を振り返り、目的を捉え直したり発表内容が妥当であるかを考えたりして、よりよい発表にしようとしている。
	2 ☆創出する力	【☆創】	・保育園児に喜んでもらうためにはどのような工夫が必要か考え、アイデアを出したりして創意工夫して取り組んでいる。
	3 ★自己肯定感	【★肯】	・今回の取り組みを通して成果と課題を確認し、次の学習活動につながるような振り返りを行っている。

単元の目標

- 地域の方の思いや願いを受けて、自分達の伝承芸能の踊りに生かすことができる。【社会参画に関する資質能力】
- 地域の方の思いや願いをもとに仲間や下級生にどのような点に気を付けて踊ればよいかを分かりやすく教えることができる。【人間関係形成に関する資質能力】
- 伝承芸能を学習していく中で、有住の伝承芸能を受け継いでいこうという思いをもつことができる。【自律的活動に関する資質能力】

評価規準

観点		評価規準	
A ◎地域理解		【地理】	・有住に伝わる伝承芸能を伝える地域の方々の思いや願いを受け、発展させていこうと取り組んでいる。
B 社会参画に関する資質能力	1 ☆見通す力	【☆見】	・伝承芸能にはどのような思いや願いがあるかを知るための解決の見通しを持ち、計画を立てている。
	2 ☆多角的・多面的に考える力	【☆多】	・様々な思いや願いを知り、それらを根拠をもって関連付けたり妥当性のあるものを見出したりしてまとめている。
	3 ☆提案・発信する力	【☆提】	・地域の方や上級生の伝承芸能への思いや願いを受け、自分たちの踊りのめあてを立て、踊りを練習したり披露したりしている。
	4 ★好奇心・探究心	【★好】	・自分が踊る踊りについて興味があることを見つけ、追求して調べている。
	5 ★困難を解決しようとする心	【★解】	・地域の方の思いや願いを聞くために身近な人にインタビューしたり保存会の皆さんに聞いたりし、なかなか解決できなくても粘り強く調べている。
C 関人 間 資 質 形 成 力 に	1 ☆伝え合う力	【☆伝】	・地域の方の思いや願いを受け、自分たちはどのように踊るかを考え、自分の考えを伝えたり友達の考えを受け入れたりしてより良い踊りを目指している。
	2 ☆協働する力	【☆協】	・運動会で自分たちの目指す踊りを披露するために、役割分担をし、下級生に踊りを教えたり友達同士で教え合ったりしている。
	3 ★他者受容	【★受】	・地域の方や友達の思いや願いを共感的に受け止め、共により良い踊りを目指している。
D 関 自 律 的 活 動 に 関 する 資 質 能 力	1 ☆感じ取る力	【☆感】	・これまでの取り組みを振り返り、目標や取り組み方を修正し、より良い発表を目指している。
	2 ☆創出する力	【☆創】	・踊りを継承していく自分たちが主体者となり、さら踊りの完成度を高めるために意見を出し合っている。
	3 ★自己肯定感	【★肯】	・これまでの取り組みを通して、自分や仲間と共に成し遂げた成果やこれからの課題を見出し、今後の取り組みに生かしていこうとしている。

単元名 地域の生活と世界との比較を通して気が付くこと

単元の目標

○身の回りの「ひと・もの・こと(外国のことばとの関連も含む)」に関心を向け、多面的な捉えをしながらそれを自分自身とのかかわりで意味付けをしながら、自分で課題を見出そうとすることができる。【社会参画に関する資質能力】
 ○考えを伝え合いながら、いろいろな見方や考え方があることを理解し、広い心で異なる意見や立場を尊重しようすることができる。【人間関係形成に関する資質能力】
 ○自分の感性や創造性を発揮し、発想したり創意工夫したりすることを楽しむことで、自分にとって学ぶことの意味や価値を見出し、自分の生き方につなげて考えようすることができる。【自律的活動に関する資質能力】

評価規準

観点		評価規準
A ◎地域理解		【地理】 ・住田ならではの良さを、他の国の文化と比較しながら捉え、自己の生き方のかかわりで考え続け、更に発展させていこうと取り組むことができる。
B 社会参画に関する資質能力	1 ☆見通す力	【☆見】
	2 ☆多角的・多面的に考える力	【☆多】 ・課題を解決するために、共通点や差異点を基に比較したり、根拠をもって関係付けたり、条件付けたり、多面的に調べたりしながら、妥当性のあるよりよい考えを見出すことができる。
	3 ☆提案・発信する力	【☆提】
	4 ★好奇心・探究心	【★好】 ・周囲の「ひと・もの・こと」に自発的な関心を向け、それを自分自身とのかかわりで意味付けをしながら、自分で取り組むべき課題を見出そうとしている。
	5 ★困難を解決しようとする心	【★解】
C 関人す間る関係資質形成力に	1 ☆伝え合う力	【☆伝】 ・資料を活用するなどして自分の考えが伝わるように表現を工夫したり、互いの立場や意図を明確にしなが伝え合い、考えを広げたりまとめたりすることができる。
	2 ☆協働する力	【☆協】
	3 ★他者受容	【★受】 ・地域の人々や仲間の思いや願い、考えを共感的に受け止め、いろいろな見方や考え方があることを理解し、広い心で異なる意見や立場を尊重しようとしている。
D 関自す律的資質形成力に	1 ☆感じ取る力	【☆感】
	2 ☆創出する力	【☆創】 ・目的や条件等を踏まえて、感じたことや考えたことをもとに自分の感性や創造性を発揮しながら、発想したり構想したりして、自発的に創意工夫して表すことができる。
	3 ★自己肯定感	【★肯】 ・日本語や英語の両言語を用いて活動することを通じて、自分のよさや持ち味を発揮しながら、その実現に向かって努力し、自分にとって学ぶことの意味や価値を見出し、自分の生き方につなげて考えようとする。

単元の指導

(全 10 時間)

プロセス	月	時	小単元名	主な活動内容と 関連する教科・領域	働かせたい 資質・能力			
					A	B	C	D
見通しを持つ	7	2	異文化とのふれあい	異文化とのふれあい ○前年度までの活動を振りかえり、「地域創造学」で学ぶことを確認する。 ○IETのマーク先生と一緒に外国の人ともより一層つながっていくことを確認する。 ○第1時 メキシコの主な様子について学ぶ。 ○第2時 メキシコ・南カリフォルニア州料理(タコスとタコスサラダ)の調理に取り組む (中学生海外派遣事業で訪問する地域の特徴的な料理)	地理	★好	★受	
実施	10	3	世界各国の休日・祭り	Cultural Holidays & Events From Around the World 世界各国の休日・祭り ○世界の国の休日や祭りについて調べ、住田町の祭り等との比較をしながら調べて分かったことを発表する。 ○第1時 インターネットを使って世界の国の特別な休日・祭りを検索する。住田町の祭りとの違いについても考える。 ○第2時 選択した国の文化によるイベントや休日について、グループでプレゼンテーションに向けた準備をする。 ○第3時 最終準備と学級でのプレゼンテーション発表。		☆多 ★好	☆伝 ★受	
	12	2	世界の歌をたくさんの人と共有しよう	Singing Songs From Around the World 世界の歌をたくさんの人と共有しよう ○世界の歌を原語で歌ってみる。 ○町民歌「幸せ創る町住田」の外国語版を含む。		★好		☆創 ★肯
振り返り・課題設定	1	3	世界を感じよう	Let's Get a Sense of the World Around Us 世界を感じよう ○中学生海外派遣事業の様子をビデオや写真等を用いて知る。 ○様々な国からの通貨について学ぶ。ドルを使って練習。チップの方法を学ぶ。 ○1年間の学習を通して学んだことをふり返り、表現する ○児童個々に、今後の国際教育についての自身の課題を考える		☆多 ★好	★受	

単元名 住田の宝、森を生かそう

単元の目標

- 住田町の林政の事業内容を知り、取り組みや林業のよさを理解し、よりよい社会作りに向けて提案をすることができる。
【社会参画に関する資質能力】
- 課題解決に向けて、林政に関わる人との対話や、グループでの協働して活動することができる。
【人間関係形成に関する資質能力】
- 住田町の林政について関心をもって学び、自らの取り組みをふり返りながら探究を続けることができる。
【自律的活動に関する資質能力】

評価規準

観点		評価規準		
A ◎地域理解	【地理】	・住田町の林政の事業内容について学び、取り組みや林業のよさを感じ、積極的に関わることができる。		
	B 社会参画に関する資質能力	1 ☆見通す力 【☆見】	・次の活動を見通し、計画を立てて取り組むことができる。	
		2 ☆多角的・多面的に考える力 【☆多】	・林政の各取り組みや林業のよさについて、それぞれのを統合しながら考えることができる。	
		3 ☆提案・発信する力 【☆提】	・林政の取り組みや林業のよさについて、自分の思いがよりよく伝わるように、表現を工夫して発信することができる。	
		4 ★好奇心・探究心 【★好】	・林政の取り組みや林業について興味・関心をもち、積極的に関わることができる。	
		5 ★困難を解決しようとする心 【★解】	・活動がうまくいかないときにも、原因を考え、改善して最後までやり遂げることができる。	
	C 関人関する関係形成能力に	1 ☆伝え合う力 【☆伝】	・自分の考えを分かってもらえるように相手意識をもって話し、相手の話を分かろうとして聞くことができる。	
		2 ☆協働する力 【☆協】	・友達と協力しながら活動に取り組むことができる。	
		3 ★他者受容 【★受】	・友達や関わった人の思いに気付き、大切にすることができる。	
	D 関自律的活動に	1 ☆感じ取る力 【☆感】	・学習を振り返り、これからの生活や学習に生かそうとすることができる。	
		2 ☆創出する力 【☆創】	・林政の取り組みや林業のよさを自分なりの方法で表現し、伝えようとするすることができる。	
		3 ★自己肯定感 【★肯】	・自分の頑張りに気付き、認めることができる。	

単元の指導

(全 65 時間)

プロセス	月	時	小単元名	主な活動内容と 関連する教科・領域	働かせたい 資質・能力			
					A	B	C	D
現状把握	4	1	計画づくり	学年の学習テーマを確認し、学習の見通しをもつ。 ・住田町の産業の過去と現在(栗木鉄山跡・林業)を学び、提案していくことを伝える。		見		
情報収集	4	2	栗木鉄山	栗木鉄山について興味をもったことについて自分の力で調べる。 ・インターネットや住田町史で調べる。 ※授業後には、家庭で家族に聞いてみる。	知	好		
課題解決	4 □ 5	1	栗木鉄山	栗木鉄山について調べたことを交流し、その中からさらに自分が追究したいことを見つけ、課題を設定する。 栗木鉄山見学で何を知るためにどのような方法で解決するのか、解決の道筋を立てる。 ・一問一答のような形で、知りたいことをまとめておく。 ・フィールドワークでゲストティーチャーに質問して解決することを確認する。		見		
実施・改善	5	4	栗木鉄山	栗木鉄山を見学し、ゲストティーチャーの説明を聞いたり疑問点を質問したりして自分の課題を解決する。 先人の苦労や功績を知ることにより、地域に誇りや愛着をもつことができる。	知	解		
振り返り	6	5	栗木鉄山	これまでの学習を通して感じたことや考えたことが表れるように、ミニ新聞に表す。 ミニ新聞を友達と交流し、感じたことや考えたことを交流する。 ・1グループ3人程度で、グループでまとめさせる。 【道徳】郷土愛			伝受	創
現状把握	6	2	森林・林業	住田町の林政について興味をもったことについて自分の力で調べる。 ・インターネットを中心に調べてみる。 ※授業後には、家庭で家族に聞いてみる。 現在住田町で力を入れている産業や木の良さとは何かを知るために林政課の方をお呼びし、お話を聞く。	知			
課題への気付き	6	1	宿泊活動	この宿泊活動を通して、木の良さを体感することを確認する。		見		
情報収集	6	2	宿泊活動	宿泊活動では、どのような体験活動をするのか活動の流れを確認する。		見		
計画しをもつ	6 □ 7	5	宿泊活動	活動の役割分担、やり方等を確認する。		見		
振り返り	7	2	宿泊活動	宿泊活動を通して感じた森林や木の良さについて感じたことや考えたことを作文で書き、全校に発表する。 【道徳】自然愛護		提	伝	
実施・改善	8 □ 9	12	森林・林業	森林・林業について自分が調べたいことを見つけ、個人やグループで調べる。 ・林業、木造建築、遊び(クッブ、種山高原;森の案内人、チェーンソーアート)、燃料、教育(森林環境教育、木育プロジェクト)、害獣駆除 ※社会:エコ、消費者挙育(間伐材、気づかい運動、環境ラベル) ・ICT活用方法を学び、練習する。 【道徳】自然愛護		好解		
振り返り	9 □ 10	7	森林・林業	調べたことをまとめ、発表する。			伝受	

問題 現状把握	1 0	2	森林・ 林業	学習したことをもとに住田の森林や林業をもっと良くしたいことやみんなに広めたいことを考える。 【国語】「明日をつくるわたしたち」		見		
課題 課題への 設定 の 気付き	1 0 □ 1 1	2	森林・ 林業	提案書を書くための材料を集めたり、調べたりする。	知	好 解		
見 通し を も つ	1 1	1	森林・ 林業	提案書の構成を考え、必要な内容や不必要な内容を分類したり、図や表などの表現の仕方を妥当性を考えたりし、情報を整理する。		多	伝	感
実 施 ・ 改 善	1 1 □ 1 2	7	森林・ 林業	前時の学習をもとに材料を集めたり、調べたりする。(2次調査)			伝	
振 り 返 り	1 2	7	森林・ 林業	調べたことをもとにまとめる。 よりよい社会作りに向けて提案をする。 ・リハーサルを行い、友達から改善点を聞く。 ・修正を加えて、発表会を行う。 【道徳】寛容			伝	創
振 り 返 り	1	2	森林・ 林業	単元を通して感じたことや考えたことをまとめる。 ・今後の学習や、自分の生き方にふれる。 【社会】森林と生きる 【道徳】郷土愛				肯